

# 中小企業あきた

<b>1 ものづくり補助金本県で101事業所が採択決定</b> .....	1
<b>2 県信用組合と連携した補助金個別相談会を開催</b> .....	2
○会員組合探訪 .....	2
○中小企業組合等支援施策情報 .....	3
○景況レポート 8月分 .....	4
○話題の広場	
中央会事業より .....	5
アラカルト .....	6
インフォメーション .....	7
組合相談コーナー .....	8
支援団体活動レポート .....	10
組合ティールーム .....	10



## TOPICS 1 ものづくり補助金 本県で101事業所が採択決定



### <ものづくり補助金の概要>

ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等を支援する事業

○補助率：補助対象経費の3分の2以内(1,000万円以内、下限100万円)

○対象経費：原材料費・機械装置費・試作品の開発に係る経費等(人件費含む。)

8月30日(金)、平成24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金(以下、「ものづくり補助金」という。)の第2次公募分の補助事業者が発表され、本県からは50件が採択されました。

この結果、本県からは第1次公募分と併せて224件の応募に対して101件が採択されました。本補助制度は、ものづくりを行う中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や、そのための設備投資などの支援を通じて、競争力強化や経済活性化を図ることを目的としています。

本県で採択された101件の技術分野の主な内訳は、「切削加工：26件」、「電子部品・デバイス実装：11件」、「繊維加工：10件」、「発酵：9件」、その他等となっており、本県ものづくりの特徴である電子部品や繊維製品、日本酒・味噌醤油等の発酵技術を活用した新製品開発が期待されます。

今年度のものづくり補助金については、予算額に達したため、今回の第2次公募をもちまして申請受付を終了しました。

なお、採択された企業の皆様に対しては、去る9月9日(月)秋田市のホテルメトロポリタン秋田において交付申請の手続きについての説明会を開催し、今後具体的に試作開発等に向けたスタートを切ることになります。

### 【ものづくり補助金に関するお問い合わせ先】

秋田県地域事務局 TEL：018-874-9443

〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館5階

ものづくり補助金関係のホームページ(<http://www.chuokai-akita.or.jp/monozukuri/>)

# 県信用組合と連携した 補助金個別相談会を開催

8月19日(月)及び9月17日(火)の両日、秋田市の秋田県信用組合(以下「県信用組合」という。)手形支店において、補助金個別相談会が開催され、本会から2名の職員が出席し、きめ細かな相談対応を行いました。

この個別相談会は、地域密着型の金融機関を目指している県信用組合が、地域経済の活性化に向けた様々な取り組みの一環として、本会と連携して開催したもので、県信用組合の職員10名と本会職員2名が、事前に申し込みがあった中小企業等に対し、1社1時間の時間を設け、具体的な経営相談や創業相談に応じました。

今回の相談会には、病院や介護施設向けの新たな給食メニューの開発を目指す企業、6次産業化法に基づく事業計画の認定を目指している企業、高齢者向けの絵本の制作・販売事業を行うために創業した経営者、自ら生産したそば粉を活用したそば屋を開業予定の農業生産法人や、農産物直売所や精米所の設置等で経営の多角化を図りたい建設業者など、多種多様な業種の経営者が相談に訪れました。これらの相談に対して、6次産業化支援事業や農工商連携事業、創業補助金など、それぞれの案件に応じた各種施策の紹介や事業計画策定についてアドバイスを行いました。

本会としては、企業組合設立による創業や経営革新等認定支援機関として、様々な相談に対応しておりますので、組合及び組合員の皆様もお気軽にご相談ください。



【個別相談会の様子】

## 会員組合探訪

### 設計集団環協同組合

#### ■組合の紹介

設計集団環協同組合は、能代市や山本郡内の建築設計事務所が、それぞれの得意分野を活かして、建築物の設計監理業務などの共同受注を目的に、平成10年3月に設立されました。

設立後は、能代市・山本郡内を中心に、小中学校等の公共施設を中心とした設計監理業務を受注している他、県立大木材高度加工研究所の耐震性に優れた木造住宅の実験検証プロジェクトに協力するなどの実績をあげています。

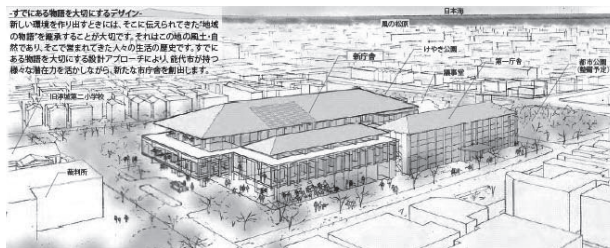
#### ■主な事業の内容とその成果

組合では、本会を通じて全国中央会のWEB構築支援事業やモデル組合助成事業を活用して建築物の木材利用促進に関する研修会を実施する等、技術力の向上を重ねた結果、この度、「能代市庁舎整備事業基本設計業務委託プロポーザル」に応募し、本組合を含む3業者によって結成されたJVが最優秀提案者に選定され、このたび、8月14日に能代市と契約を取り交わしました。

#### ■今後の展開

今後、能代市役所の建築設計業務については、2014年度中に実施設計を完了させ、着工し、2016年8月の完成を目指すことにしております。

今後も、公共施設をはじめ様々な場面で、木材を活用した設計を積極的に提案していく予定です。



【能代市役所新庁舎設計デザイン】

#### 【組合の概要】

- 所在地 能代市日吉町20番25号
- 代表理事 佐藤 友一
- 出資金 1,220,000円
- 組合員数 5名
- 主な事業 共同受注、研究開発
- 成立年月日 平成10年3月2日



# 中小企業組合等支援施策情報

## ■地域商店街活性化事業第3次公募中 【全国商店街振興組合連合会】

全国商店街振興組合連合会(全振連)では、商店街組織が地域コミュニティの担い手として行う、商店街の恒常的な集客力向上や、販売量向上が見込めるイベント等や商店街の体質強化に資する事業について助成します。現在、助成事業者を募集しています。

○助成金額 上限400万円 下限30万円

○募集期間 平成25年10月11日(金)まで

【お問い合わせ先】 秋田県商店街振興組合連合会 ☎018-863-8701

## ■電気料金値上げに伴う資金支援について 【秋田県】

秋田県では、電気料金の値上げにより、経営に支障をきたす方の資金繰りのための運転資金や省エネ化を図るための設備資金を必要とする中小企業者の皆様を支援します。今回は、経営安定資金(通常枠)の要件を拡充して行います。

○対象者：原則として、県内において1年以上事業を営み、次の要件を満たすものとして、商工会議所又は秋田県商工会連合会若しくは商工会の認定を受けた中小企業者。

[要件]電気料金の値上げ後の直近3か月間の電気料金等の実績が次に掲げる要件のいずれにも該当すること。

(ア)電気料金が前年同期に比べ増加していること

(イ)売上総利益率又は営業利益率が前年同期に比べ低下していること

○融資限度額 8,000万円以内(ただし、既存経営安定資金(通常枠)を含む。)

○貸付期間 10年以内(据置期間2年以内)

○利率 年1.95%

○保証料 年1.00%以下

○保証人 法人は代表者、個人は不要

○申込期間 平成26年3月31日までの期間限定

【お問い合わせ先】 秋田県 産業労働部 産業政策課 ☎018-860-2211

## ■秋田県次世代自動車充電インフラ整備ビジョンについて 【秋田県】

秋田県では、経済産業省が実施している「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」(補助事業)において、自治体等が定めることとなっている「充電器設置のためのビジョン」として、「秋田県次世代自動車充電インフラ整備ビジョン」(以下「秋田県ビジョン」という。)を策定しました。

本ビジョンに基づいて充電施設を設置する場合には、設備購入費及び設置工事費の2/3の補助を受けることができます。

※秋田県ビジョンへの適合の事前確認について

「次世代自動車インフラ整備促進事業」のうち、「第1の事業」(自治体等が策定する充電器設置のためのビジョンに基づき、かつ公共性を有する充電設備の設置)について、秋田県ビジョンに適合しているかどうかについて、申し込み内容の事前確認を行っています。

なお、秋田県が行うのは、秋田県ビジョンに適合しているかの確認と、確認結果の通知です。秋田県ビジョンの要件を満たしている場合でも、補助金の交付を決定するものではありません。補助金の申請窓口は、一般社団法人次世代自動車振興センターとなりますので、補助金の申請方法については、同センターへご確認ください。

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部地域産業振興課 輸送機産業班 ☎018-860-2242

一般社団法人次世代自動車振興センター 充電インフラ補助コールセンター

☎03-5501-4412

# 景況レポート

(8月分・情報連絡員80名)

## 消費税増税前の駆け込み需要が 製材・建設・建築資材などが好調

【概況】8月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが25.0%（前月調査15.2%）、「悪化」が27.5%（同34.2%）で、業界全体のDI値は-2.5と、前月調査と比較して16.5ポイント上回り、3ヶ月連続の改善で平成9年4月以降の最高値となった。

内訳として、製造業全体のDI値は3.2で前月調査と比較して16.1ポイント上回り、非製造業全体のDI値は、-6.3で前月調査と比較して16.6ポイント上回った。

消費税増税前の駆け込み需要と思われる民間建設工事や個人住宅の建築が増えており、鉄鋼、木材・木製品、建設、建築資材関係が好調で、公共工事の発注も出始めるなど、好材料が目立つ一方で、円安、原油高の影響によるコストアップ分が収益を圧迫し、低調に推移している業種も多く、業種間でバラツキが見られる。さらに、電気料金が値上げされたことから、先行きは楽観できない状況にある。

(回答数：80名 回答率：100%)

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
業種						
製造業	☁	☁	☁	☁	☂	☂
非製造業	☁	☁	☁	☂	☂	☁

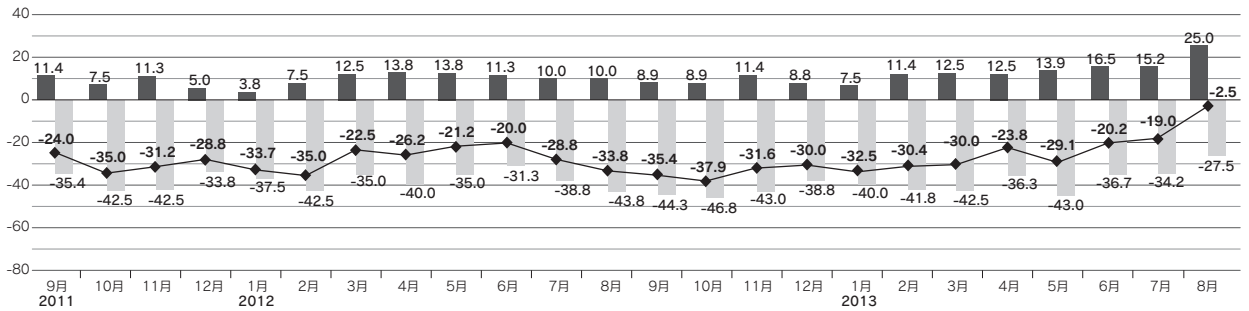
【凡例】

快晴 30以上	晴れ 10以上 30未満	曇り △10以上 △30未満	雨 △30以上 △30未満

【天気図の見方】  
前年同月のDI値をもとに作成しています。

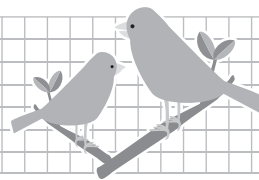
※DI値とは、Diffusion Index（ティフュージョン・インデックス）の略で、増加（好転）したとする企業割合から、減少（悪化）したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合〔前年同月比〕



### 業界の声

製麺	小麦粉等の原材料が高騰しているが、価格転嫁できずにいるうちに10月にはさらに4.1%の値上げが決定した。加えて、天候の影響もあり、業況は厳しい。
繊維製品	原材料や資材の納入遅れや、売れ筋商品が絞りにくいために発注ロットが減少傾向にある。また、専門店、量販店とも上代アップが見込めなくて、全体的に閉塞感が見られる。
木材・木製品	・ 土木資材の売上は先月同様好調であり、今後も期待が持てる。 ・ 建築現場では、職人不足による工事遅延も見られるが国産合板は依然としてメーカー在庫量が少なく、先行き需要増の予測から価格は強含みとなっている。
機械金属	7月末頃から受注が急増したようで、各社ともフル稼働となっており一部では生産が間に合わないとの声も聞かれた。今年いっぱいの仕事がほぼ確定している状況となっている。
生コン	8月の出荷数量は前年同月比119.8%、4月～8月の累計では前年比109.9%となっており、今年度の需要想定よりも5%前後のアップになると予想される。
商業卸	住宅関連卸売業では多少の好況感が感じられる。
自動車販売	8月の新車販売台数は、登録自動車が1,748台（前年同月比91.9%）、軽自動車が2,210台（同122.7%）で、合計3,958台（同106.9%）であった。今月は、軽自動車が登録車を大幅に上回り、軽自動車の好調さが目立った。
石油販売	ガソリン1ℓあたり158円10銭で前月比80銭の上昇、軽油1ℓあたり138円30銭で前月比30銭の上昇、配達灯油は18ℓで1,814円と前月比1円の上昇と、横這いで高止まりの状況だが、小売価格については転嫁不足で収益が悪化している。
型枠工事	県内全域で稼働率が高く、施工単価も上昇している。来春の消費税アップを見込んでの民間建築工事発注が多く、単価上昇率でも民間工事が公共工事をかなり上回っており、公共工事のレスポンスの悪さが露呈している。
電気工事	消費税増税前の駆け込みか、一般住宅の受注が増加してきている。秋田県発注の建築工事も増加して、雇用人員は増加しているが、電気工不足が目立っている。
トラック	飲料等を中心に夏季需要は動きが好調だった。しかし、燃料価格が5年ぶりの高値となり、運賃は上昇しないため、採算割れとなる場合が増えている。



## 中央会事業より

### 経営力強化支援事業を実施 ～早口木材株式会社(協)秋田木材コンビナート～

8月30日(金)、協同組合秋田木材コンビナートの組合員企業である男鹿市の早口木材株式会社(大坂真一社長)を対象に、経営力強化支援事業を実施しました。

この事業は、企業の生産活動における経営課題の解決や、利益確保に関する現場改善等の手法について、専門家による具体的な支援を集中的に行い、企業の経営力強化を図るものです。

今回は、製材工場の今後の設備投資を考える上で、工場の生産力を具体的に把握し、作業の標準時間等を計測し、生産性向上に向けてスタートラインを数値化して明確にするため、専門家に本会職員が同行し、ヒアリング調査と工場内視察を行い、課題の抽出を行いました。

専門家によると、「経営者と生産現場が共通の目標を認識し、社員のモチベーションを向上させるためには、企業運営ビジョンを示すことが改善への第一歩である。」と述べました。また、製材機械設備の修繕はもちろんのこと、5S活動の必要性についても指摘しました。

今後は、今回抽出された課題について、改善に取り組んだ結果を確認し、検証作業を行う予定です。



【専門家(左)の話を聞く大坂社長】

### 6次産業化出前講座(秋田市受託事業)を開催

9月11日(水)、秋田市河辺のJA新あきた河辺支店において6次産業化出前講座を行い、28名が受講しました。

この事業は、今年度の秋田市6次産業化人材発掘・育成研修事業の一環として実施したもので、湯沢市の企業組合AGRICH理事の藤川幸久氏を講師に迎え、6次産業化の魅力について講演が行われました。

藤川氏は、「6次産業化は、農山漁村のさまざまな資源を活用して価値を創造する活動であるが、販路がないまま過剰な投資をすると破綻することになる。まずはできることから始めることが鉄則である。」と述べました。

また、企業組合制度の活用についても触れ、グループが最小限の費用で法人化するのに適した制度であることが説明され、出席者は真剣に耳を傾けていました。



【出前講座の様子】

### 組合活力向上事業を開催 ～秋田家電事業協同組合～

9月13日(金)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田家電事業協同組合(千葉三四郎理事長)の組合員を対象に、第1回組合活力向上事業(研修会)が開催され、27名が参加しました。

本事業は、顧客満足度向上策について学ぶことにより、大手家電量販店との差別化を図り、地域家電店として業績改善を目指すことを目的に開催したものです。

研修の中では、CS(顧客満足)の考え方や顧客の特性、業種・業態に関係なくCSを高めるためのポイントなどについて具体的な事例を交えながら、説明がなされました。

講師の福島氏は、「家電販売店が目指すべきゴールは、全ての顧客にハピネスを提供することである。大事なのは『誠実さ』であり、顧客の気持ちを汲み取り顧客の希望に最大限応えるサービスをする気持ちがホスピタリティを育み、新しいサービスを生み出す。」と述べました。

組合では、第2回に向けて、各組合員に実践させ、実践結果について講師へ事前に提出する予定です。



【研修会の様子】



## 組合活力向上事業を開催 ～秋田県電気工事工業組合～

9月18日(水)、大館市の大館労働福祉会館において、秋田県電気工事工業組合(千葉三四郎理事長)の組合員を対象に、第1回組合活力向上事業(研修会)が開催され、39名が参加しました。

本事業は、昨今飛躍的に技術が進歩し、急速に普及している再生可能エネルギーについて、組合員の資質向上を目指し、それに対応した事業展開を図ることを目的に、県北・中央・県南の3会場で開催するものです。

今回は、「新エネルギーの利用と課題～今後のライフスタイルと新事業の創造～」をテーマに秋田県立大学生物資源科学部付属フィールド教育研究センターの小林特任教授から講演がありました。

小林氏は、「新エネルギー(太陽光及び風力)の課題は、初期投資の大きさである。ソーラーパネルや風車の価格はまだ高く、設置場所も大きな面積を必要とし、周辺環境への影響や暴風・雷等のリスク管理の問題も生じる。だが、固定買取価格制度等により、今後も確実に増加することが見込まれ、設置コストが下がれば、一般家庭への普及も考えられる。」と説明した上で、「業界としても大きなチャンスであるので、新たな対応をすべきである。」と述べました。



【講演する小林特任教授】

## 第3回スキルアップセミナーを開催

9月20日(金)、秋田市のにぎわい交流館AUにおいて、第3回スキルアップセミナーを開催し、会員組合等から20名が参加しました。

本事業は、組合運営の要となる事務局役職員の資質向上を図り、組合の活性化に資することを目的として、様々なジャンルの講師を招いて4回開催するものです。

3回目となる今回は、「段取りで変わる効率的な仕事の進め方」をテーマに、AAB秋田朝日放送コンテンツ局シニアプロデューサーの山崎宗雄氏よりお話いただきました。

山崎氏は、「どんな仕事にも必ず締め切りがある」とし、事前の準備作業とスケジュール管理を徹底することが進め方のポイントであること、また、仕事を成功させるためには仲間の力が大きいため、信頼できる人間関係づくりも重要であること等のアドバイスがあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

最終回は10月29日(火)午後3時から、秋田市にぎわい交流館AUにおいて株式会社角川プロダクションの森好文氏を講師に迎え、「情報発信とプロモーション」をテーマに開催します。



【講演する山崎宗雄氏】

## アラカルト ● a la carte ●

## ■イベント(タイムマシンプロジェクト)を開催 ～秋田市大町商店街振興組合～

9月21日(土)、秋田市のサン・パティオ大町において、「タイムマシンプロジェクト」が開催されました。このイベントは、秋田市大町商店街振興組合(高堂裕理事長)が企画したもので、当日はオープニングイベントとして、市内のアマチュアバンドが昭和歌謡やビートルズの曲などを演奏しました。

また、本会場中庭や菓子舗榮太楼大町店などでは、昭和30～40年代に大町周辺で撮影された街並みの写真パネルが展示され、秋田銀行大町支店では写真のスライドショーが行われました。

イベントは1週間にわたって開催、最終日の28日(土)には、昭和30年代に市内でロケが行われた映画2本が上映され、会場を訪れた人達は、当手を振り返り、懐かしそうに写真を見ていました。



【オープニングイベントの様子】

## 秋田県の最低賃金が改正されます 【秋田労働局】

10月26日(土)から、秋田県の最低賃金が現在の654円から11円引き上げられ、665円に変わります。

最低賃金はすべての労働者に適用されます。最低賃金額より低い賃金を労使合意の上で定めても、最低賃金法によって無効とされ、最低賃金額と同様の定めをしたものとみなされますので、事業主の皆様におかれましてはご注意ください。

秋田県の最低賃金(1時間当たり)

**665円**

発効日 平成25年10月26日

【お問い合わせ先】 秋田労働局労働基準部賃金室 ☎018-883-4266

## ミラサポ専門家派遣システムについて 【中小企業庁】

中小企業庁では、中小企業・小規模事業者の未来をサポートするサイト「ミラサポ」をプレオープンしており、この10月1日にグランドオープンします。

本サイトの主要な機能は3つです。

- ①国や公的機関の支援情報・支援施策の提供
- ②中小企業者や専門家との間でやりとりができる「コミュニティ」の形成
- ③専門家派遣事業の手続きは、本サイトの「専門家派遣システム」を利用して行うこと

ミラサポには中小企業・小規模事業者とその支援を行う支援機関・専門家の皆様のニーズに応じた2つの情報提供の窓口があります。支援情報を見る等の基本的な機能は会員登録なしでも利用できます。

中小企業・小規模事業者の経営の悩みに対する、専門家や先輩経営者による生きたアドバイスを聞きたい方は→「ミラサポNEWS」

中小企業・小規模事業者を対象とした、国や公的機関の支援情報・支援施策をテーマ別/施策種類別で簡単に入手したい方は→「施策ポータル」

また、会員登録すれば、以下のメリットがあります。

- ①全国の事業者・専門家などが参加する「ミラサポ・コミュニティ」で交流できる。
- ②ビジネスの成功をサポートする便利で実用的なツールが無料で使える。
- ③あなたが抱える経営課題に応える専門家の派遣が無料で受けられる。
- ④補助金の(電子)申請がカンタン・便利にミラサポからできる。
- ⑤あなたの関心に合ったオススメのビジネス情報が受けられる。

【ミラサポHP】 <https://www.mirasapo.jp/specialist/>

ミラサポ運営事務局 コールセンター ☎0570-057-222

## 再生可能エネルギー設備資金をご活用ください 【秋田県】

秋田県では、「再生可能エネルギー設備資金」により、太陽光・風力・水力・地熱発電の設備を設置し、発電事業を行う中小企業者について、設備建設を支援します。是非、ご活用下さい。

- 貸付期間 15年以内(据置期間3年以内)
- 利率 (年)1.95%
- 保証料率 0.6%以下

【お問い合わせ先】 秋田県 産業労働部 資源エネルギー産業課 ☎018-860-2282

## 平成25年度後期技能検定について 【秋田県】

秋田県では、平成25年度後期技能検定の受験者を募集しています。

○技能検定とは

技能者の皆さんがもっている技能の程度を一定の基準によって検定し、それを公証する技能の国家検定

制度で職業能力開発促進法に基づいて実施されます。検定職種ごとに特級、1級、2級及び3級に区分するものと等級に区分しないもの(以下単一等級という)とあり、実技試験と学科試験によって行われます。

技能検定に合格すると、特級、1級及び単一等級は厚生労働大臣名の2級及び3級は県知事名の合格証書が交付され、法に基づいて「技能士」と称することができます。

技能者の皆さん、自分の技能に自信と誇りをもって、この検定制度を大いに活用しましょう。

○受検申請受付：平成25年10月7日(月)～10月18日(金)

○実技試験 問題公表 平成25年11月27日(水)

実施 平成25年12月4日(水)から平成26年2月16日(日)まで

○学科試験 平成26年1月26日(日)、平成26年2月2日(日)、  
平成26年2月5日(水)、平成26年2月9日(日)

○合格発表 平成26年3月14日(金)

【お問い合わせ先】 秋田県職業能力開発協会 ☎018-862-3510

## キャリア教育アワード・キャリア教育推進連携表彰について 【経済産業省】

経済産業省では、子どもや若者たちに対して、仕事のやりがいや学校での学びと実社会とのつながりを伝える「キャリア教育」に取り組む企業等の活動を表彰する「キャリア教育アワード」を開催します。

また、教育関係者と地域・社会や産業界の関係者とが連携・協働して取り組む「キャリア教育」の先進事例を表彰する「キャリア教育推進連携表彰」を文部科学省と共同で実施しますので、是非、ご応募下さい。

○募集締切 平成25年11月29日(金)必着

【お問い合わせ先】 経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 ☎03-3501-2259

## 組合相談コーナー

## 行方不明組合員の 出資金整理について

Q 組合員Aは、○年に組合に加入し、×年まで組合を利用していましたが、その後行方不明となりました。組合としては、Aの出資を整理し実質上の組合員の出資のみとしたいのですが、どのような処理が適当なのでしょう。なお、Aの組合に対する負債はありません。

A 出資を整理するには、組合員Aが組合を脱退することが前提となるので、行方不明組合員については①資格喪失による脱退か、又は②除名による強制脱退が考えられます。

もし、行方不明と同時に事業を廃止しているのであれば、資格喪失として処理することが可能です。この場合、組合員たる資格が喪失したことを理事会において確認し、議事録にとどめると同時に、内容証明郵便をもって持分払戻請求権の発生した旨の通知を行うことが適当と考えられます。

除名は総会の議決を要し、この場合、除名しようとする組合員に対する通知、弁明の機会の付与等の手続が必要ですが、組合員に対する通知は組合員の届出住所にすれば足り、この通知は通常到達すべきであった時に到達したものとみなされます。

弁明の機会の付与については、その組合員が総会に出席せず弁明を行わない場合は、その組合員は弁明の権利を放棄したものとみなされ、除名議決の効力が続きます。

なお、除名が確定した場合は、資格喪失の場合と同様の通知とするのが適当です。

以上の手続により、当該組合員に持分払戻請求権が発生しますが、その請求権は2年間で時効により消滅するので、時効まで未払持分として処理し、時効成立を待つこれを雑収入または債務免除益に振り替えるのが適当です。

ちなみに、Aが組合に対して負債がある場合は、持分の払戻し停止、あるいは払い戻すべき持分とその債務と相殺することができます。

※なお、ご不明な点がございましたら、本会までお問い合わせください。



## 秋田ものづくりサミットが開催される【秋田県・あきた企業活性化センター】

9月5日(木)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて、「秋田ものづくりサミット」が開催されました。このサミットは、生産現場の「カイゼン」の重要性について理解を深め、秋田のものづくり産業が力強く発展していくことを目的に、秋田県と公益財団法人あきた企業活性化センターが主催したものです。

当日は、佐竹知事の開会挨拶の後、二ツ井パネル株式会社と株式会社Nui Tec Corporationの2社から生産現場カイゼン成果発表が行われ、効率的な生産を行い、資金繰りの改善を図るため、リードタイムの短縮と仕掛量削減を中心に活動を展開したことなどが報告されました。

引き続き、「秋田県企業が目指すべきものづくり」と題して、トヨタ自動車東日本株式会社名誉顧問の内川晋氏より基調講演が行われ、「資金や力が不足している中小企業は、カイゼンの積み重ねが大切になってくる。現状に満足せず、何のためにやるのかが明確になれば様々な手段が見えてくるはずである。」と述べました。

最後に、内川氏及び成果発表した2社と、株式会社小滝電機製作所、千代田興業株式会社をパネラーとして、パネルディスカッションが行われ、各社の取組状況やカイゼン推進にあたり心がけたこと等についての意見交換があり、出席者は熱心に聴講していました。



【秋田ものづくりサミットの様子】

## 第33回秋田県特産品開発コンクール表彰式が開催される

9月11日(水)、市場性・商品性・品質デザイン等に優れた作品を表彰する「第33回秋田県特産品開発コンクール表彰式」が秋田市のアトリオンで行われ、加工食品部門98点の中から、男鹿市の三和商事株式会社「旬魚房匠」の「天然真鯛カラスミ」が奨励賞(秋田県中小企業団体中央会会長賞)を受賞しました。

本商品は、一般的には珍しい天然真鯛の卵を使用したカラスミで、生臭さやえぐ味がなく、上品で濃厚な味わいが特徴であり、無添加・無着色で化学調味料を一切使用していない点が売りとなっています。

なお、加工食品部門最優秀賞(秋田県知事賞)には、湯沢市の有限会社佐藤養悦本舗(秋田県稲庭うどん協同組合)の「稲庭中華そば」が選ばれました。

コンクールでの入賞商品は、アトリオン地下1階「あきた県産品プラザ」にて今後販売されますので、是非お試しください。

【お問い合わせ先】

株式会社秋田県物産振興会 ☎018-836-7830



【天然真鯛カラスミ】

## 小林努氏が重量挙げ世界マスターズ大会で銅メダルを獲得！

9月2日(月)、本会OBで中小企業組合士の小林努氏が本会を訪れ、重量挙げの2013年世界マスターズ選手権大会で3位に入賞したことを報告しました。この大会は8月上旬にイタリアのトリノで開催され、小林氏は80歳以上77キロ級に出場し、スナッチ43キロ、ジャーク54キロをマークし、初挑戦で見事銅メダルを獲得したものです。

小林氏は、一念発起した理由について、「選手権大会に後輩や昔の仲間が出場しており、自分も挑戦しようと思った。」と語りました。

また、「今回は77キロ級に挑戦したが、一つ階級を下げていれば、69キロ級で金メダルだったので、少し悔やんでいる。今度は金メダルを狙う。」とも話し、次回への意欲を見せました。

今後は、練習を重ねて自己記録をどんどん伸ばし、再挑戦に向けて調整していく予定です。本会としても、今後、ますますのご健闘を期待しております。



【小林努氏】

# 支援団体活動レポート

## みやぎレディース中央会との交流会を開催 ～あきたレディース中央会～

9月12日(木)、秋田市の「秋田温泉さとみ」において、あきたレディース中央会(明石喜美会長)とみやぎレディース中央会との交流会が開催されました。

本交流会は、みやぎレディース中央会が、各県レディース中央会との連携を強化し、女性経営者の資質向上を図ることを目的に開催したもので、当日は女性経営者等17名が出席しました。

交流会では、まず、両県のレディース会の活動状況や今後の取り組み、各企業等の取り組み等について、情報交換会が行われ、出席者による熱心な意見交換が行われました。

また、併せて、会員企業の自己紹介&PRも行われました。

引き続き、懇親会が開催され、終始和やかな中、盛会のうちに終了しました。



【交流会の様子】

## 企業活動成果発表会を開催 ～あきた工業団体連絡協議会～

9月20日(金)、秋田市の秋田県産業技術センターにおいて、あきた工業団体連絡協議会の第1回企業活動成果発表会が開催され、協議会会員など約80名が出席しました。

本協議会は本会が支援している秋田県アパレル産業振興協議会など3団体で結成された団体であり、今回の発表会は企業振興事業の一環として開催されたものです。

当日は、秋田県アパレル産業振興協議会の会員企業の大同衣料株式会社と株式会社十文字サントップの2社を含む会員企業6社から企業活動の成果発表が行われ、発表後は、職業能力開発総合大学校の入倉教授から講評が行われました。

出席者は、異業種企業の活動内容について興味深く聞き入っていました。



【企業活動成果発表会の様子】



## 組合ティールーム

### 上野台堆肥生産協同組合

理事長 山岡 緑三郎 さん

#### ○業界の現状について

当組合は、下水道汚泥などの有機性廃棄物を醗酵させた有機質肥料(コンポスト)の生産及び販売を目的として、平成13年7月に設立しました。平成14年に工場を本格稼働し、秋田市や南秋地域等の下水道汚泥を受け入れ、醗酵・乾燥させ、平成16年から「アキポスト」として生産・販売を行っています。

現在、下水道汚泥はその多くが産業廃棄物として焼却処分されていますが、汚泥の焼却は化石燃料を大量に必要とし、二酸化炭素と焼却灰が排出されます。しかし、当組合で生産しているコンポストは全量が堆肥として土に帰るので、とてもエコであり、生産分が即完売するなど需要はますます高まっています。

#### ○理事長としての抱負について

本組合のコンポストは、9年間の販売実績があり、肥料を使用して生産した米が食味コンクールの特別優秀賞を受賞するなど、農業生産法人等の使用者から良い肥料として認めていただいております。このことをもっと評価していただき、将来的には県内全域の下水道汚泥を受け入れて、循環型社会の形成に貢献できれば良いと思います。

#### ○座右の銘について(普段心がけていること)

座右の銘ではありませんが、好きな言葉の一つに「一生懸命」があります。何に対しても一生懸命な人には好感が持てますし、自分自身もそうありたいと思っています。また、いつも健康には心がけており、一番気にしていることでもあります。

#### ○趣味について

以前はゴルフでしたが、最近の趣味は「旅行」です。旅行先はほとんどが国内で、温泉に入ったりします。今後は、まだ行ったことがない離島や最北端の地などに行ってみたいと思っています。





## 秋田流通サービス事業協同組合

(株)出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
(有)川津商事	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	姉崎商運(株)	(株)三ウラ産業
(株)仙建	豊幸商事運輸(有)	日通横手運輸(株)
(有)藤原運送	ヨコウン(株)	大曲小型貨物自動車運送(株)
角間川運送(株)	田沢湖運送(株)	十文字運送(株)
エコー運輸(株)	湯沢運送(株)	川連運送(株)
(株)岡部興業	(有)北國急行	(株)美郷運輸

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3  
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

総合物流サービス業

# YOKOUN

## ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町 8 番 14 号 ☎0182-32-3667 Fax32-5672  
http://www.yokoun.co.jp http://www.facebook.com/yokoun

官公需適格組合  
『カデル』

## 秋田管工事業協同組合

理事長 高橋 正男  
副理事長 山岡 緑三郎  
" 本多 秀文

秋田市山王臨海町3番18号  
☎018(862)6161 / FAX 018(824)5685

リース・保険で  
安心と安全をお約束



株式会社  
北日本リース  
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

株式会社  
北日本ベストサポート  
TEL.018-896-5080 FAX.018-896-5087

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号岸ビル内



## 秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど  
あらゆるリクエストにお応えいたします。

 ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1  
TEL.018-831-2222

<http://www.metro-akita.jp/>

For Earth, For Life  
Kubota

## 野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38  
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600





出向・移籍の専門機関  
**公益財団法人 産業雇用安定センター**

企業従業員の方々を出向・移籍で応援します

人材を必要としている企業の皆様へ

「全国から就業可能な方を  
 ご紹介します」

「受入したい、という情報を  
 募っています」

雇用調整を検討している企業の皆様へ

「一定期間の出向受入先を斡旋し、  
 雇用を守ります」

「やむを得ない場合は  
 移籍再就職先を紹介します」

公益財団法人産業雇用安定センターのプロフィール

- 経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です
- 全国ネット、47都道府県の事務所でサポート
- 費用はかかりません



公益財団法人産業雇用安定センター  
 秋田事務所

〒010-0951  
 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カンビル4階  
 TEL.018-823-7024 FAX.018-883-4215

つみかさねが、  
 人生をつくる。  
 私たちは、知っています。

BESTパートナー  
**三井生命**



【中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社  
 秋田営業支社

〒010-0921 秋田県秋田市大町1-3-8  
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-863-1626

大曲営業部 TEL:0187-62-1337

大館営業部 TEL:0186-49-2459

湯沢お客様サービス室 TEL:0183-72-3230

能代お客様サービス室 TEL:0185-52-5351

本荘お客様サービス室 TEL:0184-23-2950